

【始良市教育振興計画の目指す教育の姿】
ふるさとを愛し 未来を切り拓く 心豊かでたくましい人づくり
教育の目標：自立（社会的な自立 学びの自立 生活上の自立）

錦江小学校教育目標

夢や目標に向かって学び、互いに思いやり、最後までやり抜く子どもを育成する

錦江小三信条：創造・自律・剛健

〈目指す学校像〉

- 活気があり、生き生きとした学校
- 教児共に夢や目標に向かって励む、明るく楽しい学校
- 整然として、落ち着きのある学校

〈目指す子ども像〉

- 〈考える子〉
主体的に学び、よく考える子ども
- 〈思いやる子〉
思いやりがあり、感動する心をもつ子ども
- 〈やりぬく子〉
決めたことを最後までやりぬく子ども

〈目指す教師像〉

- 子どもの声に耳を傾け、寄り添い、子どもと共に学ぶ教師
- 豊かな人間性と向上心を持ち、子どもと共に成長する教師
- 協働して教育活動を推進し、児童や保護者・地域住民に信頼される教師

創造

自律

剛健

〈考える子〉

〈思いやる子〉

〈やりぬく子〉

重点取組【清新澆漓・選択と自己決定】

「確かな学力」の育成
学ぶ力の向上

- 目標 単元テスト：85%以上
学力調査等：市平均以上
- 1 「学習への構え」を身に付ける。
□ 1分前着席・黙想・立腰・用具準備・机上整理・聴く
- 2 主体的・協働的に課題を解決する力や創造する力を身に付ける。
□ 考えたくなる「問い」
□ 見通し
□ ICT活用
□ 対話と説明 書く活動
・ 自己内・対他者
・ 考えと理由付け
□ 自分の言葉での「まとめ」
□ 振り返り
- 3 学んだことを確実に身に付ける。
□ 演習問題・アシストシート
□ 家庭学習・キラキラタイム
【個別最適・協働的な学び】

「豊かな心」の育成
自己指導能力の向上

- 目標 いじめ解消率：100%
長期欠席者数：前年度比減少
- 1 「基本的な生活習慣」を身に付ける。
□ あいさつ・返事・履物をそろえる
・ 廊下歩行
- 2 主体的・協働的に課題を解決する力や創意工夫して生活しようとする態度を身に付ける。
□ 決まりやルール
□ 係・当番・委員会活動
□ 地域縦割活動
□ 学級・児童会話し合い活動
- 3 自分や他者を大切にできる心を身に付ける。
□ 考え議論する道徳
□ 人権教育（MI）
□ SOSの出し方教育
・ お悩みアンケート・学校楽しい一と・教育相談
【キャリアパスポート】

「健やかな体」の育成
気力・体力の向上

- 目標 体力運動能力調査：県平均以上
虫歯保有者率：20%以下
- 1 「基本的な健康習慣」を身に付ける。
□ 給食完食・歯磨き・うがい・手洗い・消毒・運動（一校一運動）
- 2 主体的・協働的に課題を解決する力や創意工夫して健康な生活を送ろうとする態度を身に付ける。
□ 教科体育・教科外体育
・ めあての自覚・運動の楽しさ
・ 運動量確保（27分以上）
□ 安全・防災教育
・ 避難訓練・交通安全指導
・ 安全点検
□ 健康教育
・ 生活リズム（睡眠時間とメディア視聴時間）
・ 食育
□ 環境衛生教育
【目的の理解・家庭との連携】

重点取組を支える教師の取組【教育の質の向上と業務改善】

- 1 子どもを自立へ向かわせる学級経営
□ 経営のキーワード（学級経営＝授業時間）
・ 「子どもは生まれながらにして有能な学び手」（子ども観）
・ 傾聴する（背景、事実と真実、事実と解釈）
・ 目標と方法
・ 考えさせる（理由付け）
・ 子ども同士のリレーション
・ ルールとリレーションのバランス（目をかける、手をかける、声をかける）
・ 家庭との連携
- 2 教育のユニバーサルデザイン（個に寄り添う特別支援教育）
□ 個の実態の適切な把握
□ 個に応じた指導
・ 個に焦点を当てた学力検査分析
・ 自由進度学習
・ 支援員との連携や全校支援体制
・ とくにごシート等での児童理解
・ 個別の指導計画・支援計画
・ 計画的で適正な就学指導
- 3 考える子、思いやりのある子、やりぬく子を育てる読書指導
□ 読書環境の整備と年間読書指導の充実
・ 目標冊数（低140冊・中120冊・高100冊）
・ 読書行事・読書ボランティア
- 4 教師の資質向上と業務改善
□ 協働して考え、動き、学び合う組織（PDCA）
・ 目標の焦点化・具体化・明確化と共有
・ 共に実行、振り返り（成果と課題）
□ 校内研究（教児共に個別最適な学びと協働的な学びの実現）の学びと日常の授業実践のリンク（OJT）
・ 個人テーマ研究・チームテーマ研究・研究授業・レポートとシェア・実践記録
□ 業務改善実感の達成率のアップ（80%以上、勤務時間外月45時間以内）
・ 教育活動の見直し
・ 方法の焦点化・具体化・明確化
・ 改善策の明確化
・ 方法の共有
・ 共有、実行
・ 自由進度学習

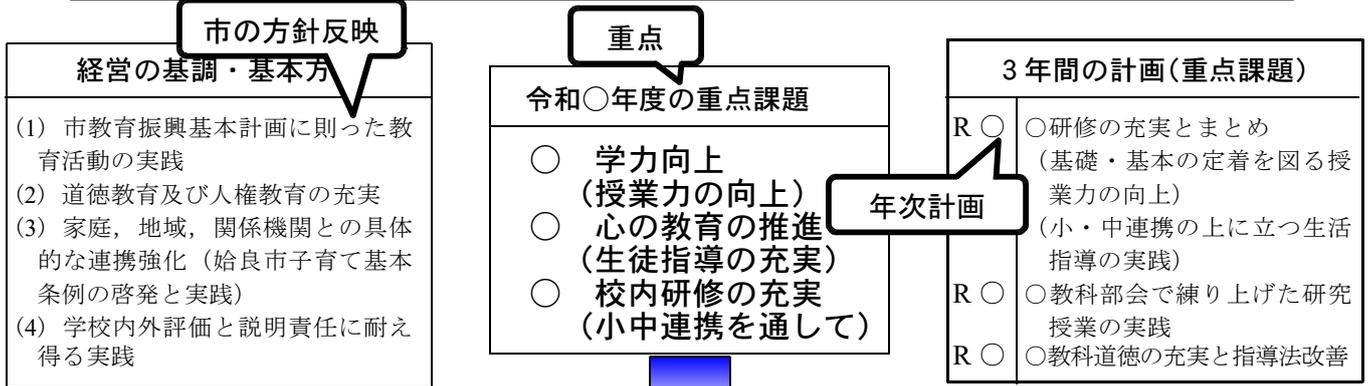
家庭における共通実践事項

- 1 家庭学習の習慣化・・・低40分以上 中60分以上 高90分以上（「家庭学習強調週間」「家庭学習の手引き」参照）
- 2 望ましい生活リズムの確立・・・早寝・早起き・朝ごはん、メディア視聴のルール遵守、う歯治療率70%
- 3 家族や地域の一員としての自覚・・・家庭でのあいさつ、親子読書（家説）、一家庭一役割、地域行事への参加

加治木中ブロック共通実践重点事項の徹底

- 1 学習の構えの確立 ・ 1分前着席・黙想 ・ 学習用具の準備と机上整理 ・ 学習のしつけの徹底 ・ 学習態度の徹底
- 2 学習環境の整備 ・ かばん棚や靴箱の整理整頓 ・ 残り姿の美しさ（机・椅子の整理と周辺環境の美化）
- 3 家庭学習の習慣化 ・ 主体性を育むための学習課題の個別化 ・ 発達段階に応じた日記指導
- 4 メディアダウンの推進 ・ 午後9時以降のスマホ等の使用禁止 ・ メディアダウン週間の設定 ・ 情報モラル教育推進

令和〇年度 学校経営総合計画 ○〇中学校グランドデザイン（例）



教育理念

【学校教育目標】
 自他の生命を尊重し、人間性豊かで自立へ向けて全力で努力する、心身共にたくましい生徒を育成する。

